

個人情報保護委員会（第 337 回）議事概要

- 1 日 時：令和 7 年 10 月 22 日（水）13:00～
- 2 場 所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：手塚委員長、大島委員、浅井委員、清水委員、藤本委員、
梶田委員、高村委員、小笠原委員
西中事務局次長、戸梶総務課長、香月参事官、日置参事官、
片岡参事官、澤田参事官

4 議事の概要

- (1) 議題 1：出入国在留管理庁長官（外国人の在留資格に係る許可に関する事務、外国人の出入国又は在留の管理に関する事務及び特別永住者証明書の交付に関する事務）の全項目評価書（新規実施）について事務局から、資料に基づき説明を行った。

清水委員から「資料 1－2 の 13 ページ【個人情報保護委員会による審査記載事項】(3) に記載されている「実効性のある自己点検・監査等を実施し、実務に即して適切に運用・見直しを行うこと」について、補足意見を述べる。

10 月 8 日の概要説明の際に、デジタル庁の職員から、デジタル庁及びサービス利用機関で緊密な連携を図りながら、それぞれの責任分界において適切に監査を実施することで、監査の実効性を高める予定であること、また、公共サービスメッシュ機関間情報連携サービス全体として、適切な特定個人情報の取扱いが確保されるように努めると、説明があった。

したがって、出入国在留管理庁には、自己点検・監査に当たって、デジタル庁と緊密な連携を図りながら、その実効性を高めるよう適切な運用及び見直しを行っていただきたい」旨の発言があった。

本評価書について承認され、出入国在留管理庁長官に対し、評価書が承認された旨及び審査記載事項を評価書に記載すべき旨を通知することとなった。

以上